

平成 15 年 3 月 9 日

～サイパート先生との思い出を偲んで～ 雑司が谷旧宣教師館に 70 年前の園児たちが集合

本日 9 日（日）、午後 1 時 30 分から、区立雑司が谷旧宣教師館（雑司が谷 1-25-5）で、この地にあった雑司が谷教会（幼稚園）をスタート地点として、日本での布教や幼児教育に尽くした女性宣教師「サイパート氏」の思い出を語る「サイパート先生を偲ぶ会」が開催され、当時の園児らが 70 年ぶりに再会を果たし、思い出話に花を咲かせた。

雑司が谷旧宣教師館は、1907（明治 40）年にアメリカ人宣教師のジョン・ムーディ・マッケレーブ氏が自らの居宅として建てたもので、豊島区内に現存する最古の近代木造洋風建築。19 世紀後半のアメリカ郊外住宅を模したコロニアル様式といわれ、都内でも貴重な洋風建築のひとつである。1992 年に区の指定文化財に、1999 年には都の有形文化財に指定された。

宣教師館が建てられた当時、雑司が谷は田園風景の広がる閑静な郊外だったが、明治の近代化とともに新興住宅地として注目を集め始め、秋田雨雀、菊池寛等、文化人も多く移り住むようになった。マッケレーブは、帰国するまでの約 35 年間、この地で布教活動と幼児や青年に対する教育活動を展開。その拠点となったのが、宣教師館を初め、隣接して建てられた雑司が谷学院、雑司が谷教会、雑司が谷幼稚園（現在の雑司ヶ谷幼稚園とは異なる）であった。

1890 年 5 月、米国アーカンソー州に生まれたリリー・サイパート氏は、1917 年に布教活動のため雑司が谷宣教師館に来日した女性宣教師。主に雑司が谷幼稚園の保育士として子どもたちの面倒をみた。サイパート氏はその後、当時の東京府北多摩郡武蔵野町吉祥寺（現武蔵野市）に建てられた武蔵野教会の専任宣教師となった。武蔵野町が急速に発展していく様子を見てこの町でも幼児教育が必要であることを実感したサイパート氏は、1927 年に自ら資本を投じて同教会内に栄和幼稚園を設立し、園長となった。

当時としては珍しい女性宣教師として一人母国を離れ、20 年以上に渡って日本の幼児教育に情熱を傾けたサイパート氏だったが、戦争という暗い時代の幕開けとともに敵国人のレッテルを張られるなど、立ち足る運命の前にその思いを断たれ、1943 年米国に強制送還された後、1954 年に米国で亡くなった。

今回の「サイパート先生を偲ぶ会」は、幼いころからサイパート氏と家族のような付き合いがあり、戦後アメリカに移住していた柳井秀康氏が来日するのをきっかけとして企画された。秀康氏の姉であり、1997 年に亡くなった齋藤喜美枝氏は、サイパート氏との思い出を病床で書き綴り、「サイパート先生の思い出」という回想録として残してもいる。本日は雑司が谷から吉祥寺、アメリカに至るまで、様々な場所、時代に色々なかたちでサイパート氏と関わりあった面々が実に 70 年ぶりに集合したとあって、最初は少し緊張した様子だったものの、すぐに打ち解け、持ち寄った写真や思い出の品を見ながらとめどなく溢れてくる思い出話を楽しんだ。

吉祥寺の教会の隣に住んでいてサイパート氏の世話になり、アメリカで学んだ後、社会学の教授を歴任した安積仰也氏は、「サイパート先生に対して特別『外国人』という意識はありませんでした。アメリカに渡ってから再会する機会がありましたが、先生は病床に伏せ、それでも『Do you remember me?』と尋ねると『Yes, I remember.』と答えてくれました。」とひと言ひと言を思い出しながら語った。雑司が谷幼稚園に学び、1982 年、マンション建設のため宣教師館の取り壊しが計画された際、率先して保存運動を行った前島郁子さんは「私にとっても外国人であることを思わないくらい身近な人で、英会話を教えていただいた時の様子が浮かびます。戦争という運命に巻き込まれて、報われずに亡くなられたことを思うと心が痛みますが、今回こうして先生のことを思い出し、語り伝える機会が持てたことは本当に嬉しい。」と、その悲劇的な運命を慈しむとともに、サイパート氏の思い出を共有する喜びを語った。また、参加者が持ち寄った栄和幼稚園のバッジが、実は同じく参加者の一人である柳内登志子さんがデザインしたもので、それをサイパート氏が気に入って幼稚園のシンボルにしたことが分ると、新たな糸が繋がった不思議さに、会場はさらに盛り上がった。机の真中には、本日参加できなかった方から栄和幼稚園の園歌であった「スイートピーの歌」に因んで送られたスイートピーの花が飾られ、それを見ながら実際に歌を口ずさむ人もいた。

時代を象徴する建物としての雑司が谷旧宣教師館だが、単なる形としての文化財ではなく、そこで育まれた人の歴史、息づいた様々なドラマが、地域の語りべたちによってよみがえった貴重な 1 日となった。

詳細：雑司が谷旧宣教師館